



▼平成21年 佐呂間町成人式

1月11日、町民センターで成人式が開催され、町長・議長や来賓の皆さんから、新たな門出をお祝いされました。

式典には新成人57名中49名が出席し、町からの記念品、ポークイースカウトの皆さんからのつぎたての紅白もちが贈られました。

新成人を代表し後藤哲也さんが「人生の節目となるこの日の感動を忘れることなく、より一層、自分自身に磨きをかけ、決意を新たに歩んでいこうと思います。」と成人を迎えたことへの感謝と決意を述べられ、須佐昌人さん、名雪佳苗さんが立派な社会人となることへの宣誓を力強く行い、式典を閉会しました。

式典終了後には「佐呂間獅子舞」の披露、マジック&ジャグリングショー、新成人の中村慎吾さん、後藤哲也さん、須佐昌人さんらのバンド演奏で会場を盛り上げ、終始和やかな雰囲気の中、想い出に残る成人式となりました。



1/24 → 25
氷上の熱戦
▼ブルームボール「オホーツク選手権」



ウィンタースポーツシーゾンの到来となりましたが、佐呂間町ではお馴染みのブルームボールの「オホーツク選手権」が開催されました。北見、網走、雄武、札幌・東京からの参加もあり、約110名、14チームで熱戦が繰り広げられました。前日に雨が降り開催が心配されましたが関係者の皆さんのご努力により、当日は万全のリンクコンディションの中、スピード感溢れる白熱した試合を見せてくれました。



まちの話題

話題・出来事など皆さんからの情報を待ちしています。
町民課住民活動係 Tel.2・1213

成人、おめでとーございます

新成人の方に質問してみました？

① 20歳を迎えた感想 ② 成人を迎え、まずやってみたいこと ③ 将来の夢 ④ 佐呂間町に希望すること



諸岡 実希 さん

- ① 実感は全くないです。少しは大人な考えができる人になりたいです。
- ② 道外に旅行に行ってみたい。
- ③ 幸せになりたい。
- ④ 安全に暮らせる町にしてほしい。



後藤 哲也 さん

- ① 少しずつ大人になっているんだという感じです。
- ② 日本酒を飲むこと。
- ③ しっかりとした大人になり、人の役に立てようになりたい。
- ④ これから成人になる人や若い人達を増やして活気のある町にしてほしい。



名雪 佳苗 さん

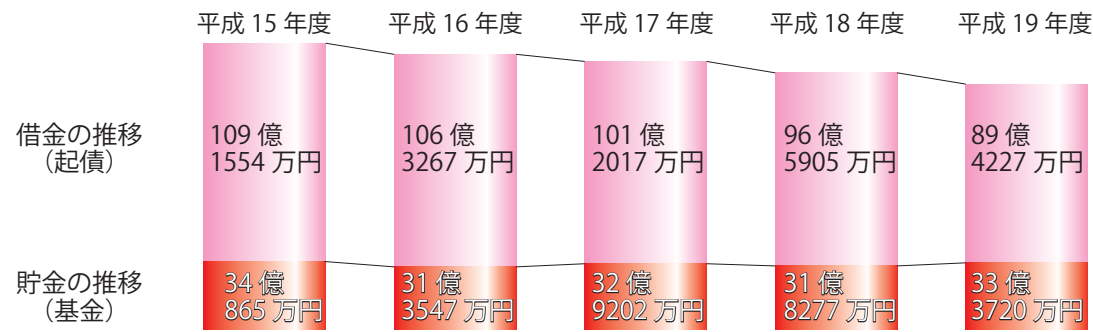
- ① あっという間な気がしました。
- ② 色々な事に挑戦したり、音楽関係でもっと色々な人と繋がってきたい。
- ③ 幸せな結婚をすること。
- ④ もっと若い人達が働ける産業を開発してほしい。



須佐 昌人 さん

- ① 20年は長かった。
- ② お酒を飲めるようになりたい。
- ③ ウルトラマン！
- ④ うるさい車が1台もない静かな町。

貯金と借金（基金と起債）の推移



特別会計決算の概要

(特定事業を行なうため、一般会計とは別に設けた会計)

簡易水道

収入	4 億 6746 万円
支出	4 億 5730 万円
差引	1016 万円

公共下水道

収入	2 億 6123 万円
支出	2 億 5331 万円
差引	792 万円

国民健康保険

収入	10 億 1245 万円
支出	9 億 9562 万円
差引	1683 万円

介護保険

収入	4 億 6859 万円
支出	4 億 5419 万円
差引	1440 万円

老人保健

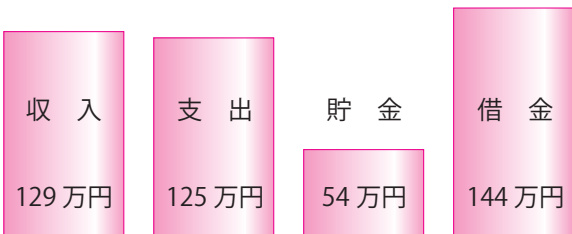
収入	9 億 1029 万円
支出	8 億 6030 万円
差引	4999 万円

介護サービス事業

収入	2 億 2449 万円
支出	2 億 1778 万円
差引	671 万円

平成19年度の決算を 町民1人当たりになると

(平成20年3月末人口6,172人)



※参考：平成18年度
収入134万円 支出129万円 貯金51万円 借金155万円

平成19年度の主な事業

(3000万円以上の事業)

- ・浜佐呂間簡易水道区域拡張事業 2 億 1398 万円
- ・道路河川災害復旧業 1 億 3356 万円
- ・障害者自立支援費 7649 万円
- ・佐呂間浄水場浄水施設改修事業 5211 万円
- ・道営土地改良事業 4940 万円
- ・農業用施設災害復旧事業 3116 万円

一般会計決算の概要

平成16年度から始まった三位一体改革の方針の下、平成19年度も引き続き国庫補助金の廃止・削減、税源の移譲、地方交付税の見直しが一体で進められている中、本町の行財政運営にも大きな影響が生じているところであります。さらに本町の自主的財源である地方税の動向が不透明な中、これまで行ってきた行財政改革の努力を緩めることなく行財政運営に取り組み、義務的経費の抑制はもちろん、事業の実施にあたっては緊急度に応じた予算編成を行ったところです。

本年度の地方交付税総額は、臨時財政対策債を含め対前年度0.9%の減となりましたが、税源移譲に伴う地方税の増と相まって一般財源の総額が概ね確保され、平成18年度発生の災害復旧に係る経費が越年により平成19年度の財政運営に大きな影響を及ぼすこととなりましたが、平成18年度を以って学校給食センター建設に係る事業が完了したこと、前年度に引き続き義務的経費の抑制に努めることにより歳出の伸びを抑え、諸

制度に基づく補助交付金や町債等により財源を確保し、今日まで進めてきた農業・漁業などの一次産業の基盤整備をはじめ、浜幌地区営農用水・簡易水道事業、町道の改良舗装工事などに積極的に取り組んだところです。

この結果、本年度については、財源補てん的な基金繰入金を減額し、更には中長期的な財政運営と新たな行財政課題に対処すべく、財政調整基金に積立を行い、最終予算額で平成18年度予算額より5億1056万円減額となりました。

決算においては、平成18年度繰越明許費を加えた歳入決算額が46億6047万円、歳出決算額が45億640万円となり、実質収支差引額は1億5407万円となりました。また、実質収支差引額から平成18年度繰越明許費分を除く平成18年度繰越金1億3560万円を控除し、財政調整基金への積立金1億500万円を加えた実質単年度収支は1億7347万円となりました。

支出（歳出） 45 億 640 万円 決算額 (対前年比 10.8%減)

23.0%	人件費 10 億 3609 万円 (対前年比 2.2%減) 職員、議会議員の給与と退職金など
21.7%	借入金返済費 9 億 7786 万円 (対前年比 4.2%減) 大きな事業を行うために借り入れたお金の返済金
19.7%	行政活動・施設維持費 8 億 8917 万円 (対前年比 4.2%減) 一般行政活動を行う経費や施設などの整備に使ったお金
15.9%	建設事業費 4 億 8519 万円 (対前年比 59.8%減) 道路、公共施設、産業基盤などの整備に使ったお金
10.8%	団体補助・生活支援費 4 億 131 万円 (対前年比 10.1%増) 各団体への負担金や補助金、高齢者・障害者などへの生活支援費
8.9%	

収入（歳入） 46 億 6047 万円 決算額 (対前年比 10.4%減)

61.2%	地方交付税など 28 億 4987 万円 (対前年比 2.3%減) 各自治体の財政力不足に応じて国から交付される地方交付税や国から譲与・交付されたお金
14.5%	町税 6 億 7336 万円 (対前年比 12.1%増) 町民税、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税など皆さんが町に納めた税金
7.1%	国・道補助金など 3 億 3163 万円 (対前年比 21.7%減) 特定の目的の財源として国や道から交付されたお金
6.7%	その他 3 億 1372 万円 (対前年比 16.5%減) 財産収入、寄付金、繰入金、諸収入など
5.6%	借入金 2 億 6220 万円 (対前年比 55.3%減) 町債：大きな事業を行なうために借り入れたお金
4.9%	使用料・手数料など 2 億 2969 万円 (対前年比 23.1%減) 施設の使用料や手数料など